



横浜市歌を聞きながら

校長 神倉美智子

学校便りを書いている校長室には今、校歌や市歌を歌うかわいい声が聞こえています。市立の学校では式典のたびに横浜市歌や校歌を歌いますので、年度初めのこの時期に、1年生はまずこれらの歌を覚えます。どちらも歌詞は難しいですが、子供たちの覚えは早く、あっという間に歌えるようになります。以前、「秘密のケンミンSHOW」というテレビ番組で、「横浜市民はみんな横浜市歌が歌える」ということを驚きの現象として扱っていましたが、私も50年以上前に、小学校で習いましたので、はまっ子はみんな歌えるようになるはずですね。

横浜市歌は開港50年を記念して明治42年に作られました。作詞はまだ陸軍軍医だったころの森林太郎（鷗外）、作曲は東京音楽学校（東京芸術大学）の助教授だった南能衛です。横浜市の庁内報によると、この曲は先に南が曲を作り、後から鷗外がそこに詞を付けたそうです。

歌の途中で曲想がガラッと変わる独特な曲で、最初は強く小気味よいテンポのメロディー、真ん中で突然なめらかで静かな曲想に変わり、最後にまた初めのメロディーに戻ります。鷗外はこの譜面を見て、一番には日本の国土の誇りを、二番に開港前のひなびた横浜村の情景を、そして三番に横浜港の繁栄を歌詞にしました。

横浜市民はこの歌を大切に受け継いできました。全市の6年生が体育大会で行う演技も横浜市歌をアレンジしたものです。また、ベ이스ターズも応援歌として流しているそうです。100年以上たった今でも市民に愛され、色褪せない市歌になっていると思います。

横浜市教育委員会は、「横浜教育ビジョン2030」の中で、『未来を開く志』の育成に力を入れるとしています。歴史を大切にするとともに進取の精神も持ち、国際都市横浜を担う子供たちの育成を目指しています。はまっ子であることに誇りを持ちながら、国内外で活躍できる市民となれるよう、私たちが教育に力を入れていきます。ご協力よろしくお願ひします。

◆ 5月の目標 ◆

【生活】

気持ちのよい

返事やあいさつをしよう

【保健】

しせいを正しくしよう

【給食】

食事のマナーを

身につけよう



1年生を迎える会*

16日(月)に、1年生を迎える会を行いました。6年生と手をつなぎ、ドキドキしながら入場した1年生でしたが、お兄さんお姉さんに温かく迎えられ、すぐに笑顔になれました。1年生に白根小のことを好きになってもらおうと、クイズを考えたり、プレゼントを作ったりと、たくさん準備をしてきましたが、1年生の笑顔に、2～6年生も「がんばってよかった！これからよろしくね！」と喜んでいました。





5組

5組で名刺交換をしました！

5組のみんなが仲良くなれるように、1～6年生のみんなで自己紹介の書かれた名刺を作成しました。自分の名前はもちろん、学年、好きな食べ物や遊び、スポーツ、勉強、似顔絵など、自分のことを知ってもらうためのアピールポイントを書き、いろいろな学年のお友達と名刺交換をしました。高学年チームの名刺は色や書き方を工夫していたので、1年生にとっても喜ばれていました。名刺交換したほかの学年の子も、嬉しそうな顔で過ごしていました。



1年生



学校生活に慣れてきました！

入学して1ヶ月が経ちました。6年生のお兄さんお姉さんについてもらいながら朝の準備や、給食のときには牛乳パックの開き方・下膳の仕方、帰りの準備の仕方をたくさん教えてもらいました。少しずつ自分でできるようになってきて、「できた！」がたくさん聞こえるようになってきました。もうすぐ掃除が始まります。また6年生にたくさん教えてもらって、頑張っていきたいと思います！

2年生

「ふきのとう」の音読発表会をしました！

2年生の国語の学習で、「ふきのとう」の音読発表を行いました。どんな工夫をして音読すればよいか子どもたちと話し合い、登場人物の気持ちや様子が伝わるように練習してきました。

お互いの発表をよく聞き合っ、て、友達の発表を楽しんだり、読み方のよさを見つけたりすることができました。これからの国語の学習にも生かしていきたいと思います。



3年生

新しい教科のスタート！

3年生になり、新しい教科、理科・社会の学習が始まりました。低学年からレベルアップしたことを感じ、張り切って学習に臨んでいます。

社会科「わたしたちの大好きなまち」では、白根のまちを調べます。屋上からまちの様子を見て、白根のまちは坂が多いことやお店がたくさんあるということが分かりました。これから、まちたんけんの計画を立て、屋上から確認した場所や詳しく知りたい場所へ行ってみる予定です。安全に気をつけながら出かけます。





4年生



旭工場見学へ行ってきました！

社会科のごみについての学習の一環として、環境事業局の旭工場へ見学に出かけました。4年生になって初めての社会科見学に、子どもたちはとてもワクワクしていました。工場に運ばれたごみがどのように処理されるのか、間近で見確認することができました。巨大なクレーンでごみを移動させる様子には、「すごい！」ととても興味をもっていました。

横浜市の取り組み「G30」や「3R夢」についても詳しく知ることができたので、自分たちにもできることは何か、これからの学習で考えていきたいと思います。

5年生



一年後を見据えて！

5年生になり、高学年の仲間入りをしました。学校の中心として全員が、学校全体のために自分の力を発揮する必要があります。

1回目の学年集会では、最高学年となる一年後を見据えて、どんな学年にしたいかを話し合いました。2回目の学年集会では、クラス対抗のリレーで盛り上がり、クラスや学年の仲を深めることができました。また、委員会やクラブ活動、実行委員会も本格的に始まり、前向きに取り組む姿が見られました。

6年生



最高学年という自覚を！

6年生になって初めての学年集会で、どのような学年になりたいかを考えました。「全校の手本となり、学校の顔になりたい」「今までの6年生を超えたい」など、目指す姿を出し合いました。今まで学んできたことや経験を活かし、毎日の積み重ねを大切にしながら最高学年として頑張りたいという意欲を高めました。

1年生との関わりも多く、朝の準備や給食、掃除の手伝いをしています。相手のことを考えて話し方や接し方を工夫する姿が頼もしく感じます。

たくさんのお会いを大切にこれから活躍して行ってほしいです！

特別支援について

本校では、学習に対する特別支援の一環として、スマイルルームでの少人数学習を実施しています。

利用にあたっては、外部機関（特総センター、療育センター、医療機関等）の判断が必要になります。

詳細は、学校までお尋ねください。



白根小学校では、地域の方と顔の見える関係を築く一つの手段として、学校だよりはできるだけ子どもを通して、お手元に届くようにしています。ご理解ご協力よろしくお願ひします。

